

## 臨時折返しを含む整理パターンを活用した運転整理案作成手法

中村達也 平井力 熊澤一将 石原裕介

事故等によってダイヤ乱れが発生すると、元の運行状態になるべく早く戻すため、列車の運休や折返し変更など、列車ダイヤに一連の変更が加えられる。これは運転整理と呼ばれ、最終

的な判断は指令室の担当者（指令）に委ねられているのが現状であり、計算機システムによる業務支援が求められている。

本研究では、運転整理に必要なすべてのことを一度に取り扱うのではなく、パターン化されている部分に着目することで、実用的な運転整理案作成手法を構築した。本手法によれば、運転整理の必要が生じたときに、予め定めた「臨時折返しパターン」を計算機システムで取り扱うことで、指令の意に沿った運転整理案を瞬時に提案すること

が可能となる。本手法を指令室に導入することで、迅速かつ一定した品質の運転整理を実施できるものと期待される。

（鉄道総研報告，2011年12月号）

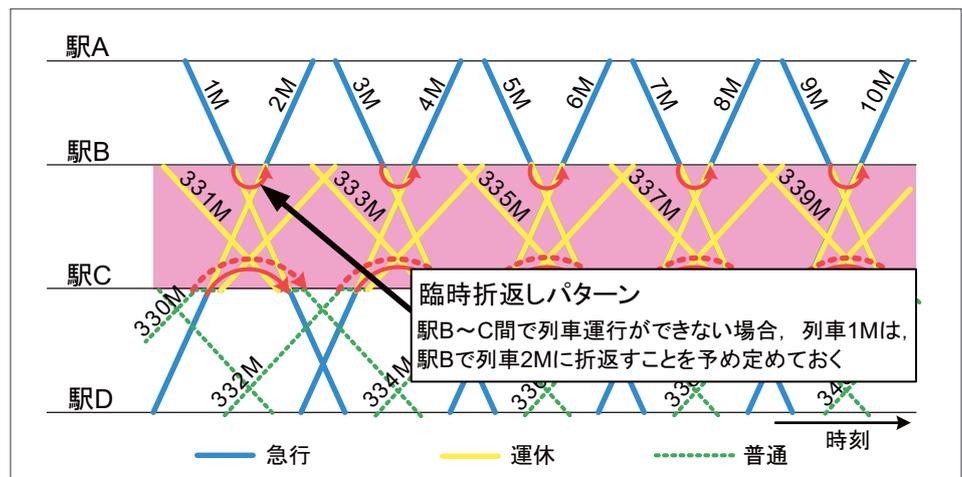


図 駅B～C間で支障が発生した場合の臨時折返しパターンの例